

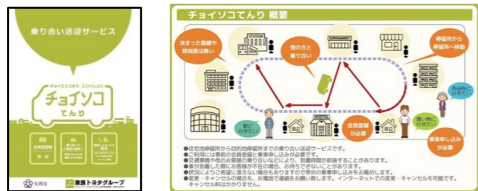
【施策3】 地域公共交通に対する意識向上・利用促進施策の推進

多くの関係主体との協働により、多様な主体（一般市民、児童・生徒、観光客等）における公共交通の維持・確保に対する意識の醸成や利用を促す取組を積極的に推進します。

事業① 公共交通に関する情報発信

- 市域の公共交通を全て網羅した総合時刻表や、乗り換え情報、おでかけ情報などを掲載した広報媒体の作成
- 観光情報と合わせた公共交通の情報提供の充実等

【実施主体】天理市地域公共交通活性化協議会、交通事業者



事業② 公共交通の利用意識向上に向けた取組

- 児童・生徒を対象としたバスの乗り方教室や、高齢者を対象とした車いすでの利用体験会などの定期的、継続的開催
- 様々なイベント、催事等において、公共交通に関するPRブースの設置やグッズの配布などの定期的、継続的実施等

【実施主体】天理市、交通事業者



事業③ 商業施設と連携した公共交通利用促進の取組

- AI デマンド交通（チョイスコてんり）を利用した買物客に対してインセンティブ等を付与する仕組みの検討

【実施主体】天理市、商業施設事業者、民間事業者



事業④ 観光移動における公共交通利用促進の取組

- 既存のバス路線の活用、新たな路線やバス停の設置、周遊に便利なチケットの発行などを交通事業者や関係機関を交えて検討
- 観光移動に公共交通を利用しやすい環境づくりに資する取組等

【実施主体】天理市、交通事業者



■事業展開

可能性や具体策の検討 □ 必要に応じて実施 ■ 期間を通じて実施 ■

	年度				
	2024	2025	2026	2027	2028
【施策1】利便性が高く、持続可能な地域公共交通ネットワークの形成					
[事業①] 鉄道(JR・近鉄)の運行・改善					
[事業②] 奈良交通バスの運行・改善及び再編					
[事業③] AI デマンド交通の検討・運行					
[事業④] 鉄道駅を交流・にぎわい拠点として活用した取組					
[事業⑤] 鉄道駅やバス停留所等における利用環境の整備					
[事業⑥] 公共交通機関の乗務員確保を支援する取組					
[事業⑦] 公共交通機関の事業継続を支援する取組					
【施策2】高齢者等の暮らしに必要な移動を支える方策の検討・導入					
[事業①] 高齢者の運転免許自主返納を促進する制度の検討・導入					
[事業②] 住民・事業者・行政の連携による新しい運行手法・制度の検討・導入					
【施策3】地域公共交通の利用意識向上・利用促進施策の推進					
[事業①] 公共交通に関する情報発信					
[事業②] 公共交通の利用意識向上に向けた取組					
[事業③] 商業施設と連携した公共交通利用促進の取組					
[事業④] 観光移動における公共交通利用促進の取組					

■計画の評価

毎年、天理市地域公共交通活性化協議会が、事業の進捗状況や実施結果を評価します。計画期間の最終年（2028年度）は、期間全体を通じた事業全体の検証を行うとともに、評価指標を用いた目標達成度の評価や、計画期間内に生じた課題等について検討します。また評価、検証の結果を踏まえて、必要性に応じて、次期の地域公共交通ネットワーク形成に係る計画策定を行います。

天理市地域公共交通計画 ~概要版~ 令和6年3月 天理市

本計画の基本理念

「支え合うまち天理」を実現する、広域的基幹交通と地域内交通とが連携したニーズに対応した地域公共交通ネットワークの形成

天理市地域公共交通計画とは？

■本計画が目指すもの

天理市では、平成31年3月に「天理市地域公共交通網形成計画」（以下、網形成計画）を策定し、同計画の下で、本市東部の菅原地区を運行する奈良交通バス天理都祁線（菅原系統）とコミュニティバス「いちちょう号」菅原線の再編、デマンドタクシー「ぎんなん号」の運行エリア拡大と増便、JR柳本駅の駅舎改修による地域交流拠点施設整備等、地域公共交通の利便性向上や運行改善に向けた取組や事業を実施してきました。しかし、人口減少傾向が続く中、網形成計画策定以降も本市の公共交通をとりまく状況は依然として厳しく、さらに、新型コロナウイルス感染症の流行による公共交通利用者の急激な減少は公共交通事業者の大幅な減収を招き、公共交通の運行の維持に影響を及ぼしかねない状況となっています。一方で、網形成計画策定以降の本市においては、なら歴史芸術文化村の開業や、高齢者の運転免許返納件数の増加など、今後の公共交通需要の増加につながるような情勢についても変化が起きている。

地域公共交通ネットワークは、本市が目指すまちの将来像「大和青垣に囲まれた歴史と文化かおる 共生都市・天理」を支える社会インフラとして、重要な役割を担うものです。さらに今後、市内の各地域において暮らしに不可欠な移動手段を確保・維持するためには、市民、公共交通事業者、行政等のさまざまな主体による「共に支え合う」の観点以前にも増して重要になっています。

これらを踏まえ、本市の地域公共交通においては、市域を跨ぐ広域的基幹交通（鉄道・奈良交通バス）と市内の移動を担う地域内交通とが、鉄道駅を中心に連携して地域と地域を結ぶネットワークを形成し、通勤、通学、通院、買物などの暮らしや、観光目的での移動を支えることができるニーズに対応した地域公共交通ネットワークの形成を目指します。

■本計画の対象区域

天理市全域を対象とします。

■本計画の対象期間

2024年4月から2029年3月までの5年間です。

■本計画の位置付け

本市の行政運営における最上位計画である「天理市第6次総合計画前期基本計画」の理念を受けるとともに、まちづくりや地域公共交通に関する既往計画と整合・調和・連携を図ります。



天理市の現況の地域公共交通ネットワーク

本計画の内容

■基本理念の実現に向けた基本方針と、その実現に向けた施策及び実施事業

～基本理念～

「支え合うまち天理」を実現する、広域的基幹交通と地域内交通とが連携したニーズに対応した地域公共交通ネットワークの形成

基本理念の実現に向けた4つの基本方針

- (1) 市民の暮らしを支える、鉄道駅を中心とした公共交通ネットワークの形成
- (2) 交通不便地域や高齢者等の移動手段の確保
- (3) 観光客にとって利用しやすい公共交通の充実
- (4) 幅広い連携による移動手段の維持・確保と利用促進施策の展開

【施策1】

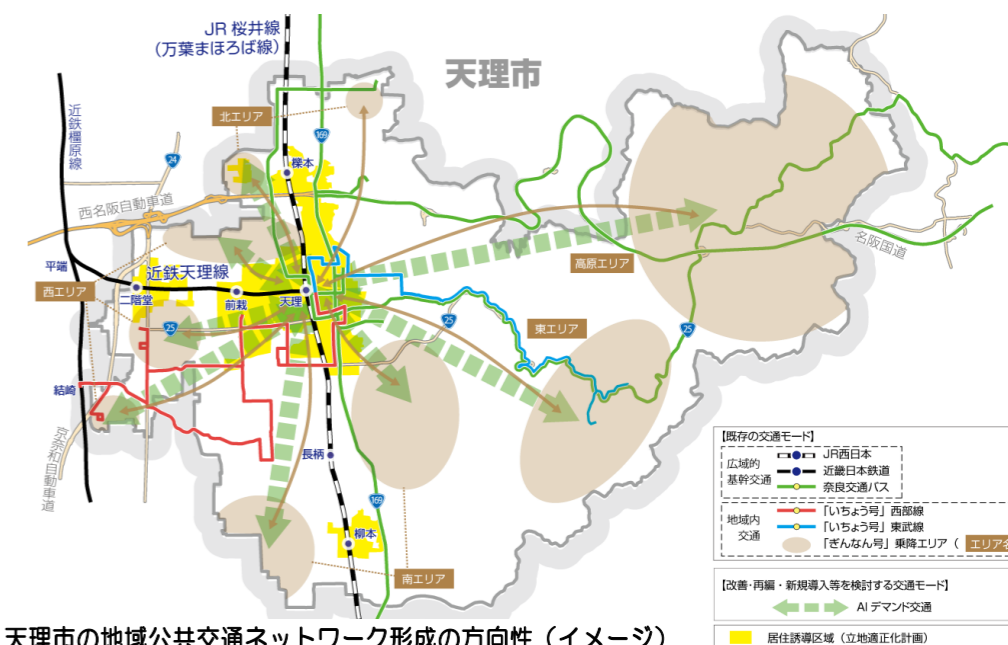
利便性が高く、持続可能な地域公共交通ネットワークの形成

【施策2】

高齢者等の暮らしに必要な移動を支える方策の検討・導入

【施策3】

地域公共交通に対する意識向上・利用促進施策の推進



天理市の地域公共交通ネットワーク形成の方向性（イメージ）

【施策1】 利便性が高く、持続可能な地域公共交通ネットワークの形成

市民の暮らしやまちづくりを支える地域公共交通ネットワークを形成・維持するため、市民、交通事業者、行政等が連携して、利便性・持続性の高い運行サービスの実施、支援、及び改善等を行います。

事業① 鉄道（JR・近鉄）の運行・改善

- 運行サービス水準の維持
- 老朽化した車両の更新、駅施設のバリアフリー化 等
- 【実施主体】交通事業者（西日本旅客鉄道（株）、近畿日本鉄道（株））



事業② 奈良交通バスの運行・改善及び再編

- 運行サービス水準の維持
- 利用実態、利用ニーズ等に応じた必要な再編や改善
- 協議対象路線の改善策や再編等の検討
- バスロケーションシステムの有効活用による利用促進 等
- 【実施主体】交通事業者（奈良交通（株））、天理市、奈良県



事業③ AI デマンド交通の検討・運行

- AI デマンド交通（チョイソコ天理）に一本化
- AI デマンド交通の運行サービス水準の維持
- 電話予約などの利用方法をわかりやすく示し一層の普及
- 収支向上に向けた利用者の増加と運賃の適正化 等
- 【実施主体】交通事業者、民間事業者、天理市



事業④ 鉄道駅を交流・にぎわい拠点として活用した取組

- 天理駅前広場「コファン」における公共交通の待ち時間を快適に過ごせる空間づくり
- 各種イベントの継続的实施
- 【実施主体】天理市



事業⑤ 鉄道駅やバス停留所等における利用環境の整備

- 天理駅の待合及び交流施設となる利用環境の整備
- 各鉄道駅のバリアフリー化の推進
- 奈良交通バスのバス停留所やAI デマンド交通の乗降所における上屋・ベンチ等の整備 等
- バス停留所の清掃や維持管理への支援
- 【実施主体】天理市、交通事業者、市民



事業⑥ 公共交通機関の乗務員確保を支援する取組

- 乗務員の仕事のPRと乗務員の誇りや意欲の創出
- 新たな乗務員の継続的確保のための取組
- 【実施主体】天理市、交通事業者

事業⑦ 公共交通機関の事業継続を支援する取組

- 社会情勢の変化による交通事業者の経営への影響緩和のための支援
- 【実施主体】天理市

【施策2】 高齢者等の暮らしに必要な移動を支える方策の検討・導入

超高齢化の進行等によりマイカーに頼れなくなった場合であっても、暮らしに必要な移動を維持するための方策、制度等を整備します。

事業① 高齢者の運転免許自主返納を促進する制度の検討・導入

- 高齢者の運転免許証自主返納を促すため、本市独自のインセンティブを付与する制度の検討（AI デマンド交通（チョイソコてんり）の割引運賃の適用など） 等
- 【実施主体】天理市、交通事業者

事業② 住民・事業者・行政の連携による新しい運行手法・制度の検討・導入

- 超高齢化が進行する地域において、小さな需要や個別ニーズに対応できる移動手段の導入を可能とするための手法・制度等の検討
- 地域内における住民主体での新たな移動手段の検討、導入に向けた取組支援。
- 交通の新たな技術や仕組みに関する情報収集、導入可能性の検討（自動運転、シェアリングエコノミーなど） 等
- 【実施主体】天理市、地域住民